

# 第 103 期 報 告 書

2006年4月1日～2007年3月31日



**TRIS** 東京ラジエータ製造株式会社

証券コード：7235

## 株主の皆様へ

---

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。平成19年3月31日をもちまして、第103期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）を終了いたしましたので、ここに第103期報告書をお届けし、事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

当社グループは、「お客様に信頼される新しい価値の創造と環境にやさしい社会に貢献する企業をめざす」を経営理念に掲げ、自動車及び産業建設機械用熱交換器のトップメーカーとして、お客様の信頼を獲得してまいりました。

これからも業界をリードする品質の高い商品造りを通して社会に貢献するとともに、株主の皆様のご支援にお応えすべく、業績の更なる向上に努めてまいるところでございます。

なお、期末配当金につきましては、1株につき3円とさせていただきます。

これにより、すでにお支払いさせていただいております中間配当金1株につき3円とあわせ通期の配当金は1株につき6円となりました。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

原口史郎

## 企業集団の現況

### 事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の好調を背景に設備投資が増加し、また、雇用・所得環境の改善に伴い個人消費が堅調に推移するなど、景気は緩やかながらも拡大基調が続きました。

当社グループが属するトラック業界におきましては、NOx・PM法による排ガス規制の代替需要が一巡しつつあるものの、依然として国内販売、輸出ともに底堅い状況となりました。

また、産業・建設機械業界におきましても、企業業績の回復による民間設備投資の増加や北米・アジア向け等の輸出の増加などにより、好調に推移しました。

このような状況のなかで、当社は「顧客満足度No.1を目標に競争力ある製品を創造しグローバル市場へ提供する」を経営方針として、市場トレンドに基づいた先行開発力の強化と品質レベルの向上、全世界的に規制強化の方向へ進んでいるディーゼルエンジンの排ガス規制に対応するEGRクーラー、ラジエーター並びにインタークーラー等の熱交換器の売上拡大に全社を挙げて取り組んでまいりました。

また、本業への経営資源の集中と財務体質の改善及び総資産のスリム化を図るため、平成19年3月28日付でこれまで事務所の賃貸を行ってまいりましたトークピア川崎ビルの土地・建物を売却いたしました。

これらにより、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は274億86百万円(前連結会計年度比15.2%増)となりました。

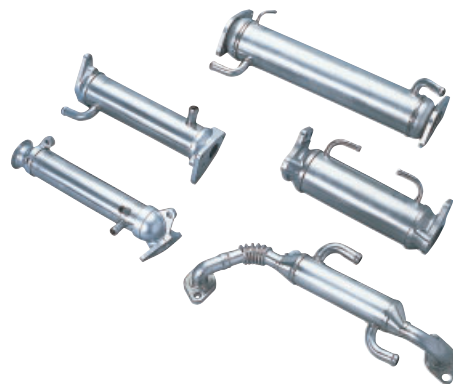
一方、利益面におきましては、全社的な原価低減活動による経費の削減に努力してまいりましたが、ステンレス材に代表される原材料価格の高騰などにより、営業利

益は22億56百万円(同9.7%減)、経常利益は22億50百万円(同8.0%減)、当期純利益は、トークピア川崎ビルの売却による固定資産売却益の計上などにより23億48百万円(同76.3%増)となりました。

### 企業集団が対処すべき課題

企業収益の改善や個人消費の回復により、景気は今後も緩やかな回復基調が続くものと思われませんが、自動車部品業界におきましては、国際的な品質・価格競争の激化や原材料価格の高騰などにより、今後も予断を許さぬ状況が続くものと思われま

す。このような状況のなかで当社グループは、グローバルな企業間競争に勝ち抜き、継続して利益をあげて行くために、EGRクーラー、SCRタンクに代表される環境対応製品の開発力の強化と品質の更なる向上、LCCの活用によるコストの削減に取り組み、クーリングシステムの専門メーカーとしてお客様に満足いただける価値ある製品の提供に全力を傾注していく所存であります。



(EGRクーラー)

## 連結財務諸表

## 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科 目	第102期 平成18年3月31日現在	第103期 (当期) 平成19年3月31日現在
<b>資 産 の 部</b>		
流動資産	11,180,185	13,518,962
固定資産	16,087,542	9,571,391
資産合計	27,267,728	23,090,353
<b>負 債 の 部</b>		
流動負債	13,883,545	12,937,677
固定負債	5,717,510	115,950
負債合計	19,601,056	13,053,627
<b>少 数 株 主 持 分</b>		
少数株主持分	196,348	—
<b>資 本 の 部</b>		
資本金	1,317,600	—
資本剰余金	778,300	—
利益剰余金	4,986,620	—
その他有価証券評価差額金	305,156	—
為替換算調整勘定	86,817	—
自己株式	△4,171	—
資本合計	7,470,322	—
負債・少数株主持分及び資本合計	27,267,728	—
<b>純 資 産 の 部</b>		
株主資本	—	9,286,464
評価・換算差額等	—	481,567
少数株主持分	—	268,694
純資産合計	—	10,036,726
負債・純資産合計	—	23,090,353

## 〈純資産の部について〉

平成18年5月1日施行の会社法により、「資本の部」が廃止され、「純資産の部」が新設されました。これは、貸借対照表上、資産性をもつものを「資産の部」、負債性をもつものを「負債の部」に記載し、それらに該当しないものを資産と負債との差額として「純資産の部」に記載するものです。これにより、会社の支払能力などの財政状態を、より適切に表示することが可能となります。(単体についても同様です)

## 連結損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科 目	第102期 (平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで)	第103期 (当期) (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
<b>営 業 損 益 の 部</b>		
売上高	23,853,229	27,486,377
売上原価	19,592,151	23,306,025
売上総利益	4,261,077	4,180,352
販売費及び一般管理費	1,761,492	1,923,504
営業利益	2,499,585	2,256,847
<b>営 業 外 損 益 の 部</b>		
営業外収益	125,558	70,649
営業外費用	177,969	77,309
経常利益	2,447,173	2,250,188
<b>特 別 損 益 の 部</b>		
特別利益	128,956	1,737,417
特別損失	584,842	88,662
税金等調整前当期純利益	1,991,287	3,898,944
法人税、住民税及び事業税	555,681	3,147,929
法人税等調整額	50,595	△1,657,598
少数株主利益	52,869	60,293
当期純利益	1,332,141	2,348,319



## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位：千円)

科 目	第102期 (平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで)	第103期 (当期) (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
	営業活動によるキャッシュ・フロー	606,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,822,343	6,731,865
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,206,384	△6,202,039
現金及び現金同等物に係る換算差額	36,252	9,677
現金及び現金同等物の増加額	27,109	503,837
現金及び現金同等物の期首残高	306,856	333,966
現金及び現金同等物の期末残高	333,966	837,803



(SCRタンク)

## 連結株主資本等変動計算書 (平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高	1,317,600	778,300	4,986,620	△4,171	7,078,349	305,156	86,817	391,973	196,348	7,666,671
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当 (注2)			△93,526		△93,526					△93,526
役員賞与 (注3)			△40,000		△40,000					△40,000
持分法の適用範囲の変動			△6,633		△6,633					△6,633
当期純利益			2,348,319		2,348,319					2,348,319
自己株式の取得				△44	△44					△44
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)						37,627	51,966	89,593	72,345	161,939
連結会計年度中の変動額合計	—	—	2,208,159	△44	2,208,115	37,627	51,966	89,593	72,345	2,370,054
平成19年3月31日 残高	1,317,600	778,300	7,194,780	△4,216	9,286,464	342,783	138,783	481,567	268,694	10,036,726

- (注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 当該金額のうち、50,360千円は平成18年6月の定時株主総会における利益処分によるものであります。  
 3. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

### 〈株主資本等変動計算書について〉

平成18年5月1日施行の会社法により、「株主資本等変動計算書」が新設されました。これは、「貸借対照表」で新設された「純資産の部」の中で、主に株主の皆様へ帰属する株主資本等について、一会計期間における変動内容を報告するための計算書類です。(単体についても同様です)

## 単体財務諸表

## 貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科 目	第102期 平成18年3月31日現在	第103期 (当期) 平成19年3月31日現在
資 産 の 部		
流動資産	10,981,636	12,490,143
固定資産	15,707,892	9,244,550
有形固定資産	13,882,333	7,312,747
無形固定資産	18,914	12,936
投資その他の資産	1,806,644	1,918,865
資産合計	26,689,528	21,734,693
負 債 の 部		
流動負債	13,859,955	12,519,656
固定負債	5,712,724	108,227
負債合計	19,572,679	12,627,883
資 本 の 部		
資本金	1,317,600	—
資本剰余金	778,300	—
資本準備金	778,300	—
利益剰余金	4,719,964	—
利益準備金	135,000	—
任意積立金	2,307,773	—
当期末処分利益	2,277,191	—
その他有価証券評価差額金	305,156	—
自己株式	△4,171	—
資本合計	7,116,849	—
負債及び資本合計	26,689,528	—
純 資 産 の 部		
株主資本	—	8,764,026
資本金	—	1,317,600
資本剰余金	—	778,300
資本準備金	—	778,300
利益剰余金	—	6,672,342
利益準備金	—	135,000
その他利益剰余金	—	6,537,342
繰越利益剰余金	—	6,537,342
自己株式	—	△4,216
評価・換算差額等	—	342,783
その他有価証券評価差額金	—	342,783
純資産合計	—	9,106,810
負債・純資産合計	—	21,734,693

## 損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科 目	第102期 平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで	第103期 (当期) 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
売上高	23,442,311	26,722,889
売上原価	19,624,718	23,228,187
売上総利益	3,817,592	3,494,702
販売費及び一般管理費	1,494,459	1,581,357
営業利益	2,323,133	1,913,344
営業外収益	30,245	37,601
営業外費用	175,305	75,708
経常利益	2,178,073	1,875,237
特別利益	128,956	1,741,321
特別損失	584,635	80,617
税引前当期純利益	1,722,394	3,535,942
法人税、住民税及び事業税	527,995	3,105,545
法人税等調整額	54,488	△1,651,507
当期純利益	1,139,911	2,081,904

## 〈個別損益計算書について〉

平成18年5月1日施行の会社法により、期中における剰余金の変動は「株主資本等変動計算書」で説明されるため、「損益計算書」末尾にありました「未処分利益」の計算区分は廃止されました。

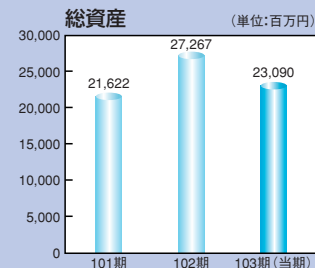
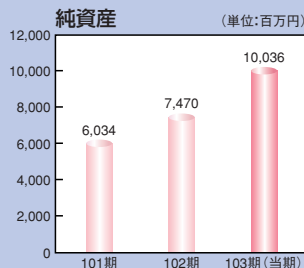
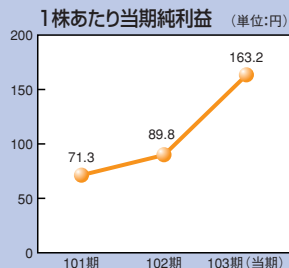
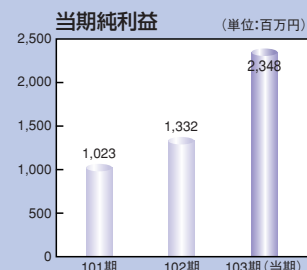
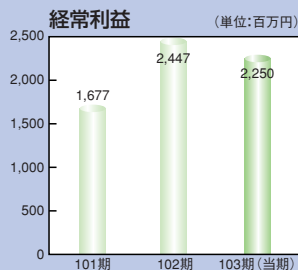
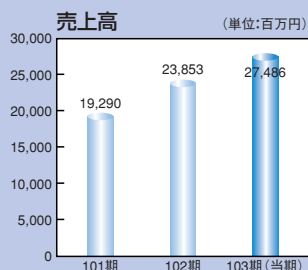
## 株主資本等変動計算書 (平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計		
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金 固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金						利益 剰余金 合計
平成18年3月31日 残高	1,317,600	778,300	778,300	135,000	2,307,773	2,277,191	4,719,964	△4,171	6,811,693	305,156	305,156	7,116,849
事業年度中の変動額												
固定資産圧縮積立金の取崩 (注2)					△2,307,773	2,307,773						
剰余金の配当 (注3)						△93,526	△93,526		△93,526			△93,526
役員賞与 (注4)						△36,000	△36,000		△36,000			△36,000
当期純利益						2,081,904	2,081,904		2,081,904			2,081,904
自己株式の取得								△44	△44			△44
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額 (純額)										37,627	37,627	37,627
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	△2,307,773	4,260,151	1,952,377	△44	1,952,333	37,627	37,627	1,989,960
平成19年3月31日 残高	1,317,600	778,300	778,300	135,000	-	6,537,342	6,672,342	△4,216	8,764,026	342,783	342,783	9,106,810

- (注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 当該金額のうち、41,067千円は平成18年6月の定時株主総会における利益処分によるものであります。  
 3. 当該金額のうち、50,360千円は平成18年6月の定時株主総会における利益処分によるものであります。  
 4. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

### 【連結財務ハイライト】



## 国内・海外拠点

### 国内子会社

株式会社トーシンテクノ

### 海外子会社

無錫塔爾基熱交換器科技有限公司 [中国]

WUXI TRS HEAT EXCHANGER CO., LTD.

重慶東京散熱器有限公司 [中国]

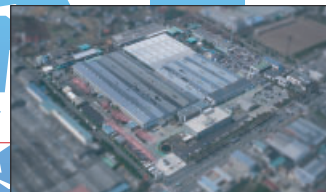
CHONGQING TOKYO RADIATOR CO., LTD.



重慶東京散熱器有限公司



無錫塔爾基熱交換器科技有限公司



本社・藤沢工場

### 技術援助契約先

タイラジエーター社 [タイ]

THAI RADIATOR MFG. CO., LTD.

マスターラジエーター社 [マレーシア]

MASTER RADIATOR SDN.BHD.

スラマト・サンプルナ社 [インドネシア]

PT. SELAMAT SEMPURNA

アセロコブレ社 [チリ]

ACERO COBRE INDUSTRIAL LTDA.

瑞利企業股份有限公司 [台湾]

LUI LI ENTERPRISE CO., LTD.



## ■会社概要 (平成19年3月31日現在)

社 名 東京ラジエーター製造株式会社  
 英文社名 TOKYO RADIATOR MFG. CO., LTD.  
 設 立 1938年10月15日  
 資 本 金 13億1,760万円  
 従業員数(連結) 688名  
 事 業 所 本社・藤沢工場  
           〒252-0816  
           神奈川県藤沢市遠藤2002番地 1  
           電話 0466-87-1231 (代表)

営 業 品 目 <熱交換器>  
           ラジエーター、オイルクーラー、  
           インタークーラー、EGRクーラー 他  
           <車体部品>  
           燃料タンク、SCRタンク、オイルパン、  
           バキュームタンク 他

連 結 子 会 社 株式会社トーシンテクノ  
                   無錫塔爾基熱交換器科技有限公司  
                   重慶東京散熱器有限公司

## ■役 員 (平成19年6月28日現在)

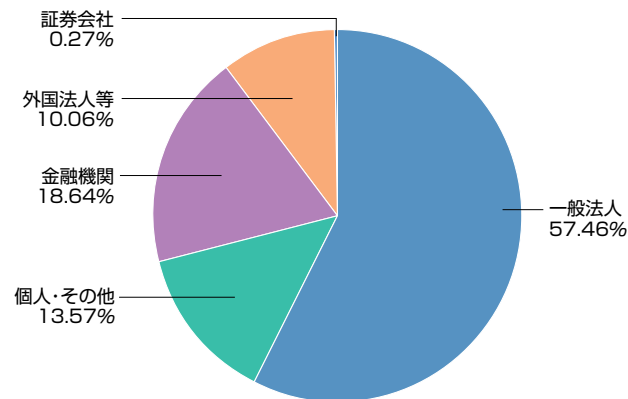
代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 社 長	原 口 史 郎
常 務 取 締 役 員 執 行 役 員	田 宮 国 興
取 締 役 員 執 行 役 員	野 尻 文 雄
取 締 役 員 執 行 役 員	西 村 重 幸
取 締 役 員 執 行 役 員	日 貝 良 一
常 勤 監 査 役	鷲 澤 和 彦
監 査 役 (社 外 監 査 役)	秋 山 照 美
監 査 役 (社 外 監 査 役)	君 山 教 明
執 行 役 員	辻 修
執 行 役 員	川 上 剛
執 行 役 員	木 村 敏 雄
執 行 役 員	村 田 敬
執 行 役 員	半 田 邦 夫

■株式の状況 (平成19年3月31日現在)

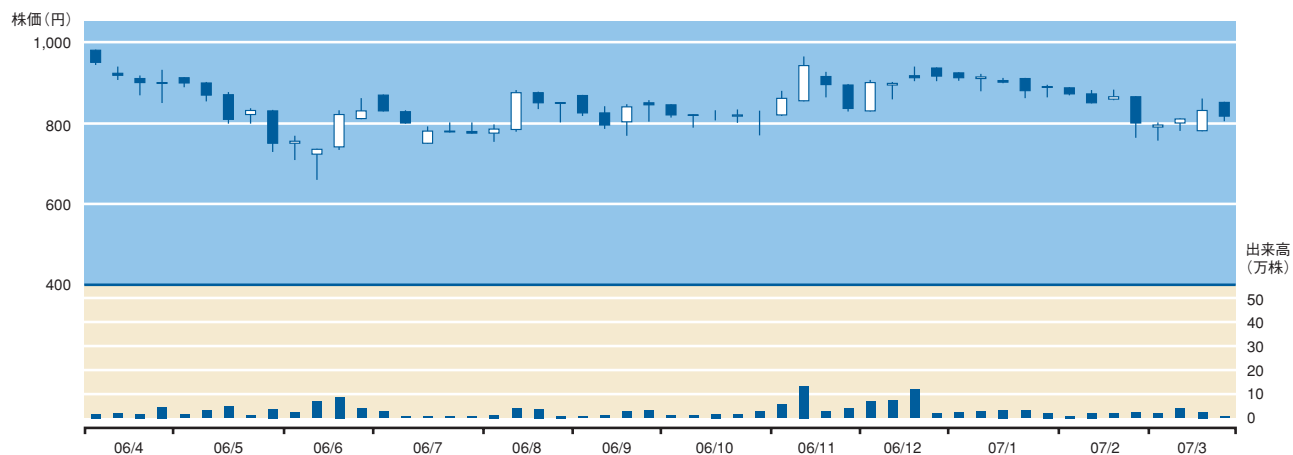
発行可能株式総数 .....43,200,000株  
 発行済株式総数 .....14,400,000株  
 1単元の株式数 .....100株  
 株主総数 .....873名  
 大株主

株主名	持株数	出資比率
カルソニックカンセイ株式会社	5,770千株	40.06%
クレディットバンクエスエイルクセンブルジョワーズ シリウスファンドジャパンオパチュニティズサブファンド	700	4.86
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	682	4.73
いすゞ自動車株式会社	675	4.68
ビーエヌピーパリバセキュリティーズサービス ルクセンブルグジャスデックセキュリティーズ	600	4.16
山崎金属産業株式会社	525	3.64
佐藤商事株式会社	501	3.47
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	483	3.35
日新火災海上保険株式会社	480	3.33
株式会社みずほコーポレート銀行	300	2.08

所有株式数分布



株価の推移



## ■株主メモ

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 配当金受領  
株主確定日 3月31日  
なお、中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日
- 定時株主総会 毎年6月に開催
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 同連絡先 〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話0120-232-711（通話料無料）
- 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- 公告の方法 電子公告  
ただし、電子公告によることが出来ない事故、  
その他やむを得ない事由が生じた場合には、  
日本経済新聞に公告します。
- 公告掲載URL <http://www.tokyo-radiator.co.jp/>

### 配当金のお受取り方法について

配当金のお受取りには、便利な「口座振込」がご利用いただけます。「口座振込」をご利用いただきますと、配当金の受取り忘れや郵便振替支払い通知書の紛失などのご心配が無くなり、安全、確実に配当金をお受取りいただけます。

「口座振込」によるお受取には、あらかじめ「配当金振込指定書」のご提出が必要となりますので、ご希望の方は、上記三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部へお申し出ください。

## ■ホームページについてのご案内

当社のホームページでは、IR情報をはじめとした様々な情報を掲載しております。是非ご覧ください。



<http://www.tokyo-radiator.co.jp/>

 **東京エレクトロニクス製造株式会社**

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤2002番地1  
TEL 0466-87-1231 (代表)